

【NEWS RELEASE】

2021年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社一九堂印刷所に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社一九堂印刷所（代表取締役社長：岩尾 純一）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社一九堂印刷所については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① プラスチック代替品としての1mm厚のバージンパルプ素材製品の提供や、FSC認証紙の活用を通じた環境負荷低減

目標 14 海の豊かさを 守ろう	14.1 2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染等、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。
目標 15 陸の豊かさも 守ろう	15.2 2020年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な経営の実施を促進し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で新規植林および再植林を大幅に増加させる。

- ② 印刷工場における省エネ・省資源活動による環境負荷低減

目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
目標 12 つくる責任 つかう責任	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成する。

三井住友銀行では、「SDGs 推進融資」により、本業を通じ、SDGs が達成される社会の実現に貢献をしております。



TV でも紹介された紙製の花瓶



毎週月曜日の朝に実施する
工場近辺の地域清掃活動



「中央区の森」である
檜原村での活動体験

<ご参考>

※ SDGs とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。